

ゴンドラ料金		ゴンドラ営業時間	
	大人 小学生	9:00~16:00	
往復	1,800円 800円	上り最終 15:00	下り最終 15:30
片道	1,200円 500円	■天候により時間変更、運休あり ■ゴンドラは随時出発しています	

防寒着のほか、帽子、手袋、防寒靴等の着用をおすすめします。靴、スノーシュー、かんじき、ストックの無料貸出しがございます。新型コロナウイルス感染症予防対策として、係員の健康管理やレンタル用品のアルコール消毒等を実施しています。

お問合せ 森吉山阿仁スキー場 ☎0186-82-3311
〒018-4624 北秋田市阿仁鍵ノ滝79-5

12月にスキー場のお土産売場を改装して、新しくカフェができました。あたたかさを感じる木のカフェで、おいしいコーヒーはいかがですか？秋田犬がモデルのオリジナルカップがかわいい！



特別プラン くまぐま園で ツキノワグマの 冬眠見学

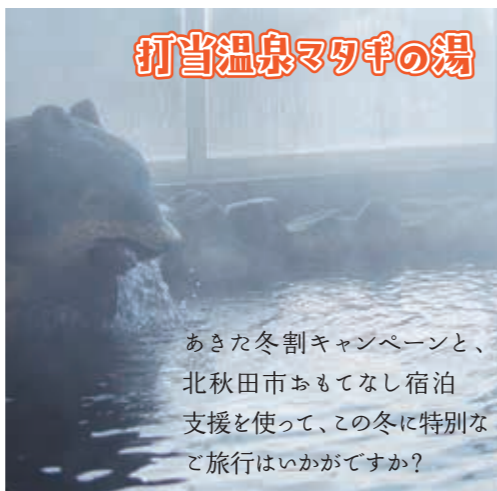


料金		営業時間	
	大人 小人	入浴 9:00~21:00	
入浴(一般)	600円 200円	最終入館 20:30	
入浴(高齢)	450円 200円	冬眠見学 13:00~14:00	
冬眠見学	2,000円 1,000円	集合 打当温泉 12:50	

打当温泉の特別プランでは、くまぐま園で冬眠中のツキノワグマをスタッフの解説つきで見ることができます。冬の間、ここでしかできない特別な体験です。実施日：2月土日祝日(要申込) 見学時間：約30分

お問合せ 打当温泉マタギの湯 ☎0186-84-2612
〒018-4731 北秋田市阿仁打当仙北渡道上ミ67

打当温泉マタギの湯



あきた冬割キャンペーンと、北秋田市おもてなし宿泊支援を使って、この冬に特別な旅行はいかがですか？

友好交流 都市連携 事業



くにたちだより

vol.2

「万灯火」と「国立まと火」

「北秋田市」と東京都「国立市」は、平成30年に友好交流都市となりました。国立市のさまざまな魅力を定期的に紹介する「国立だより」。

第2回は、交流のきっかけとなった「万灯火」の縁についてご紹介します。

国立市と旧合川町の間では、かつて児童交流が行われていました。児童交流は一時途絶えましたが、平成27年にその縁が別のかたちでつながります。

国立市の南には多摩川が流れており、その河川敷で自然観察や清掃活動を行う「グリーン多摩川国立のつどい」というイベントが、地元住民、団体、事業者など、国立市民の方々によって毎年開催されています。このイベントの30周年にあたり、旧合川町との児童交流に携わっていた方の提案を受けて、北秋田の「万灯火」を再現する「国立まと火」を行いました。以降「国立まと火」は毎年行われ、今では国立市の夏の風物詩となっています。



▲「国立まと火」で太鼓を披露する合川太鼓保存会

北秋田市からも多くの方に参加いただき「国立まと火」を通じて両市の子どもの交流も行われるようになりました。ここ2年はコロナ禍により中止を余儀なくされていますが、また多摩川の河川敷にたくさんダンボが灯る日が来ることを願っています。

そのときは、ぜひ北秋田市の皆さまも、くにたちの「まと火」を観に来てください！

今こそ！世界に誇れる“特別”は身近にある！ 森吉山の樹氷に行こう

国際樹氷サミット2022開催地 北秋田市

樹氷観賞と極上のパウダースノーが楽しめる森吉山阿仁スキー場。冬になると全国から訪れるスキー客や樹氷観賞客でにぎわいます。ゴンドラ駅の向こうは樹氷観賞地、すぐそこに樹氷平が広がります。

日本三大樹氷観賞地
日本三大樹氷とは、蔵王山、八甲田連峰、森吉山、の樹氷の総称です。いずれもゴンドラやロープウェイで気軽にアクセスできます。

樹氷とは
樹氷は日本特有で、世界でも樹氷ができる場所は他にありません。日本海を流れる対馬海流(暖流)の湿った空気が海から吹く季節風で山頂付近まで運ばれ、過冷却水となった空気中の水分がアオモリトドマツにぶつかると瞬間的に凍り、木を覆う大きな氷となり誕生します。

森吉山の樹氷はゴンドラ山頂駅舎からも垣間見ることができ、徒歩約5分で到着する樹氷平でも観賞することができます。一面に広がる白銀の世界。その中にそびえ立つ樹氷や霧氷の間を縫って滑る林間スキートの素晴らしさを味わえるのも森吉山の魅力です。

ゴンドラ山頂駅にある「ぶらっと」では、自動販売機やお手洗い、温かい休憩スペースがあり、デッキからの眺めもすばらしく、ゆっくり過ごすことができます。

おらっとから樹氷が見える

ゴンドラで気軽にアクセス